

令和 2 年 8 月 2 7 日

九州大学未来デザイン学センター共同研究事業を実施します

本市においては、新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）への対応を鑑み、また、政府の「まち・ひと・しごと創生基本方針 2020」の閣議決定等（7 月 17 日）も踏まえ、AI や IoT など最先端テクノロジーによる Society5.0 及び SDGs を視野に入れた新たな日常の上天草市モデルを構築することを目的に、九州大学未来デザイン学センターと連携協定を締結（7 月 31 日）しました。

この協定に基づき、同センターと共同研究事業を実施することで、デジタル・トランスフォーメーション（DX）による市民生活の向上及び市内の働き方改革を推進します。

記

1 期待できる成果

- (1) 市内業務の棚卸を踏まえた AI や RPA の導入による働き方改革への提案
- (2) AI を活用した行政サービスの案内や MaaS を活用した公共交通機関の時刻案内など DX による市民サービス向上に資する提案
- (3) 新たな日常における公共施設などの公共空間、学校などの共同空間の利用に係る提案
- (4) 日常生活に利用価値の高い感染症の個人予防ツールへの提案
- (5) 感染症など緊急事態における行政の意思決定フロー等の提案

<共同研究事業の取組事項>

ア 感染症による影響の把握

企業及び市民団体等へのヒアリング、市民へのアンケートの実施等

イ 国内外の新たな日常の構築に向けた取組

国内外の IoT、AI、RPA 等の最新テクノロジーを駆使した新たな生活様式の取組み調査

ウ 市内における最新テクノロジーが活用可能な業務の整理

市内ヒアリングを踏まえた最新テクノロジーの活用可能な業務の整理

エ 復興プランの推進

新型コロナウイルス感染症からの復興プラン（以下「復興プラン」という。）のブラッシュアップ及びロードマップの作成

オ 新たな日常に関する新たな提案

復興プランに掲げられていない新たな施策の提案とロードマップの作成

カ 生活及び事業インフラ開発への提案

公共空間及び共同空間の設計方法に関するガイドラインの作成及び個人の予防ツールについての提案

キ 緊急事態への対応

感染症の第2波・第3波並びに新たな感染症などの緊急事態に速やかに対応ができるような対策の整理



(連絡先)

企画政策部企画政策課

担当：課長 岡元、係長 鬼塚

電話：0964-26-5539

FAX：0964-56-4972